

## 【資料4】

### 平成30年度管理運営業務の自己評価

大阪府中央卸売市場指定管理者

大阪府中央卸売市場管理センター(株)

2019年2月13日

▶ 1

## I 提案の履行状況

### (1)施設の設置目的及び管理運営方針

自己評価:S

#### ●施設の設置目的に沿った運営

#### ■市場機能に支障を来さないよう365日、24時間体制で市場運営

- ➡ 問題事象が発生すれば危機管理マニュアル等に即して直ちに出動、臨機応変措置

#### ■常駐代表者会議の場を活用

- ➡ 市場関係者のニーズのは握と管理運営業務へフィードバック
- ➡ 審議内容は「市場だより」を通じて全員で情報共有

▶ 2

## 常駐代表者会議

### ■ 目的

- ▶ 市場の管理運營業務に係る重要事項について審議
- ▶ 「市場施設等整備構想策定検討委員会」(青果・水産分科会)を設置(H30.10) [事務局:管理センター]

### ■ 委員

場内事業者等の代表者等、12名で構成

卸会社(4社)、仲卸組合(2団体)、食品流通センター(株)  
北部冷蔵(株)、開設者、府食品衛生検査所、管理センター(株)

### ■ 議長

管理センター代表取締役(水産物卸協同組合相談役)

### ■ 事務局

大阪府中央卸売市場協会

▶ 3

## ● 管理運営の効率化と迅速な対応

### ■ 民間ノウハウを最大限発揮

- ▶ 社員は少数精鋭、オールラウンド プレーヤー
- ▶ 徹底した現場主義(毎早朝ラウンド)
- ▶ スピード感をもった事業執行
- ▶ 債権管理の徹底
  - ・口座振替不能 ➡ 即日督促 ➡ 利用料金等滞納ゼロ
- ▶ 業者との粘り強い交渉(コストダウンとサービス水準の向上)
  - ・新電力の導入による電気料金の大幅削減(H29.8~)
    - ➡ ▲6,100万円/年、▲34.6%

▶ 4

・各種委託料の削減

➡ 廃棄物処理費用の大幅削減

[税抜]

	同期比(4月～1月)	
	対前年比	対23年度比
排出量	▲404トン(▲7.2%)	▲5,565トン(▲51.6%)
処理費	104万円(3.3%)	▲5,148万円(▲61.0%)

▶ 5

## ● 法令順守の徹底と危機管理への対応

### ■ 法令遵守の徹底とコンプライアンス

- ▶ 労基法、安衛法、市場業務規程等法令の順守
  - ・人間ドッグ検診費用一部助成等による健康管理(H30.4～)
  - ・タイムカード等による労働時間の適正管理
- ▶ 就業規則等社内規則等の遵守
- ▶ 情報保護、情報公開等(開架)に積極的な対応
- ▶ CSRへの取り組み(人権問題等)
  - ・公正採用選考人権啓発推進員の配置
  - ・茨木市人企連・C-STEP・公正採用人権啓発推進センターの会員企業としての取り組み
    - ➡ 就職差別撤廃街頭キャンペーンなど
  - ・研修への積極的参加(予定)(19回、3.4回/人)
- ▶ リーガルチェックによる検証(顧問弁護士・会計士)

▶ 6

## ■危機管理への対応

- ▶市場業務に支障を来さないよう緊急連絡体制、マニュアル等により危機事象に迅速な対応
  - ➡大阪北部地震(H30.6.18)・台風21号(H30.9.4)で成果
    - ・「応急危険度判定士」による即日診断
    - ・復旧工事即日発注
    - ・災害対策本部の迅速な開催 など
  - ▶災害復旧対策従事者用備蓄食品・資材の導入
  - ▶災害対策用自販機(1台)・備蓄食品等(500セット)の導入(H29.8)
  - ▶消防・防災訓練の実施(場内業者等対象)
    - ➡防火管理資格者3名、防災管理資格者3名配置

▶ 7

## ●外注計画に基づく業務の発注

### ■経済性・専門性・効率性を利益衡量し外注

- ▶警備・清掃業務等39業務
- ▶粘り強い交渉により品質を維持しつつ、低価格で契約

### ■書面による府の事前承認

### ■履行の検証

- ▶業務報告書による検証
- ▶現場での確認、現地処理場での実地調査

▶ 8

## 青果くず堆肥処理施設

[青果くずの計量]



[二次発酵処理]



[堆肥製品の保管施設]



▶ 9

## ●拠点機能強化のための荷捌きスペースの拡充

### ■2階プラットフォームの有効活用

- (1)量販店向け荷捌場(水産)(H24.7~)
- (2)量販店向け低温保管荷捌施設(青果)(H27.7~)

### ■低温荷捌場の整備(青果仲卸業者)(H27.6~)

### ■青果買出人駐車場の有効活用(H26.12~)

- ①業者毎に区画と利用時間を設定
- ②自由利用の区画を設定

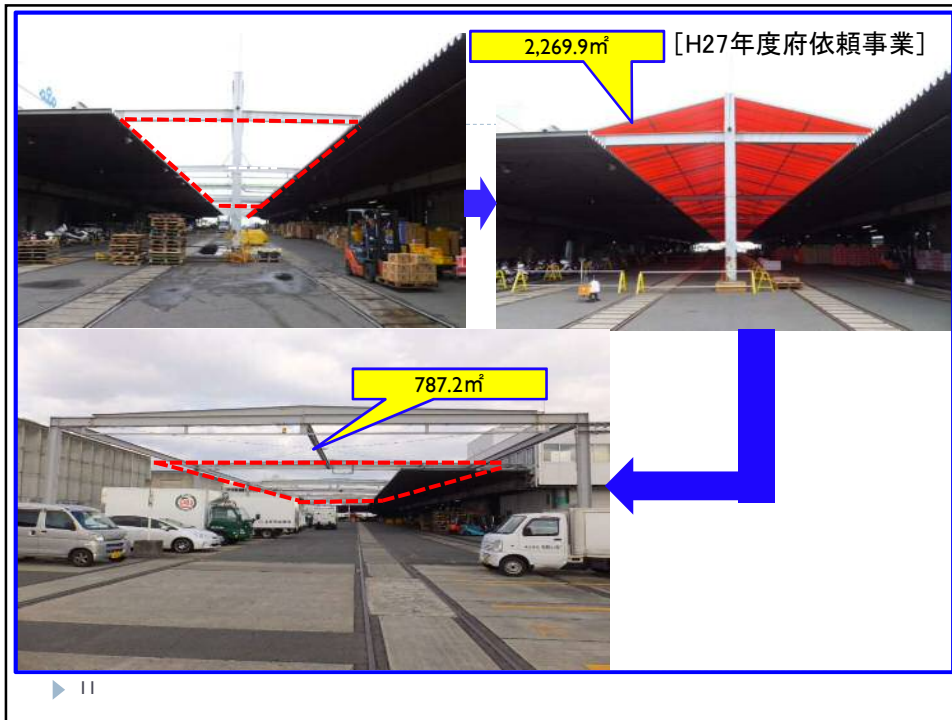


買出人(配送業者含む)の利便性の確保

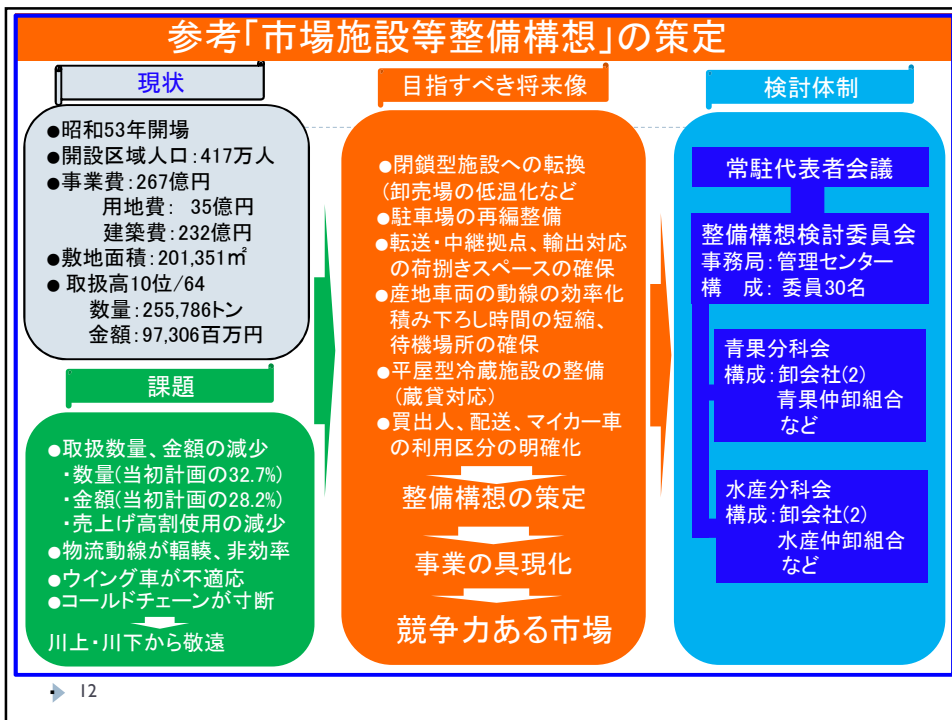
### ■大屋根の拡張工事(787㎡)(H31.3竣工予定)

### ■「市場施設等整備構想策定検討委員会」において検討

▶ 10



▶ 11



▶ 12

### ● 公平公正な使用許可

#### ■ 業務規程及び「大阪府中央卸売市場施設の使用許可基準」等に基づき公平・公正・迅速に許可

- ▶ 指定・許可件数 490件(H30.4-H31.1)
- ▶ 駐車場許可件数 1,726件(H30.4-H31.1)

#### ■ 空施設、空き区画は公募により選定

- ▶ 青果側関連店舗の公募による入居(H30.12)

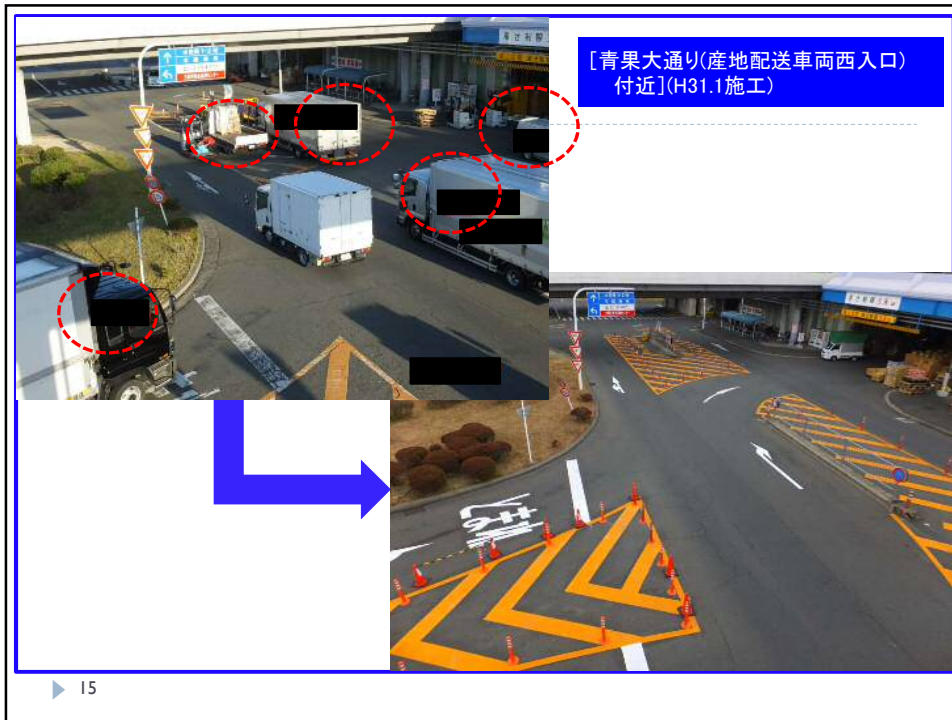
### ● 不適切な使用に対する是正指導

#### 是正指導等

- ▶ 日々のラウンドによる現場指導
- ▶ 不法駐車・不法占有物件へのステッカーの貼付
- ▶ 文書による警告

#### 物理的手段による排除

- ▶ ガードレール・ポールコーン等固定物の設置



(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果 **自己評価:A**

●稼働率の向上と空き施設の解消

- 既存業者への積極的な働きかけ
  - ▶既存店舗の手狭な業者への働きかけ
  - ▶不法占有の是正による空き店舗への誘導
  - ▶仲卸事務所使用許可基準の見直し
- ホームページによる新規参入の募集
- 駐車場の利便性の向上(幅員2.3→2.5m)と有料区画への誘導

[ % ]

	目標稼働率	4-12実績値	達成率
仲卸店舗	96.0	94.2	98.1
仲卸事務所	80.0	77.1	96.4
駐車場(参考)	—	85.0	—

▶ 16



## ●市場機能のPR

### ■ホームページによるPR

### ■府市場ならではの特色ある市場見学会の開催

- ▶魚に触れ合う食育に重点
- ▶見学対象者を拡大(一般・外国人も受け入れ)
- ▶実績・見込
  - ➡目標達成困難 ← 地震・台風、少子化等

	目標値	H30.12末実績	H30年度見込
小学校社会見学	2,600人	1,534人(59.0%)	1,824人(70.2%)
一般見学	300人	533人(177.7%)	593人(197.7%)
合計	2,900人	2,077人(71.6%)	2,417人(83.3%)

▶ 17



▶ 18

## ■市場まつり

▶年1回定期開催

▶本年度は40周年事業として一層充実

▶3万人を超える来場者

▶食育、縁日等子供向けイベントも開催

▶幅広いコラボ[産地、大学、高校、民間、行政(食育、衛生教育、オレンジリボン、天王寺動物園)]

▶来場者から高い評価

※アンケート調査結果

・573人回答(回収率100%)

・次回参加希望 94.2%

▶ 19





## ■ 出前食育授業の開催

- ▶ お魚料理教室の開催(水産組合と協働)
  - ・夏休みこどもクッキング
  - ・出前料理教室(成人・小学生対象)
- ▶ 産地による食育授業



▶ 23

## ■ せりちゃんと販促グッズの活用によるPRと知名度アップ

- ▶ MBSテレビで公募
- ▶ 市場広報大使
- ▶ 出演回数:21回(H30.4-H31.1)
- ▶ ゆるきゃらグランプリにエントリー



[ポケットティッシュ]



[のぼり]



[自作缶バッジ]



[ハンカチ・シール・クリアファイル]

▶ 24





(4)サービスの向上を図るための手法・効果 **自己評価:S**

●市場活性化対策への取り組み(別紙)

市場ユーザーのニーズを踏まえ8分野で事業推進

- 1 魅力ある市場づくり
- 2 川上・川下との連携
- 3 情報発信機能の強化
- 4 食育の推進
- 5 大学等教育機関との連携
- 6 府民・民間団体との協働
- 7 空き施設の解消
- 8 指定管理者制度の活用

28

■提案額：70,000千円

■H30年度当初予算額：80,000千円

■事業実績(4-12月)：15,302千円

■H30年度見込額：97,000千円

■市場全体の事業の用に供する資産は府に寄付

➡ H30年度見込：45,000千円

※H25-29年度実績：150,917千円

[事業実績]

年 度	24	25	26	27	28	29	30見込	計
事業費①	56,090	106,348	118,738	116,892	96,862	85,819	97,000	677,749
提案額②	58,000	58,000	58,000	58,000	58,000	70,000	70,000	430,000
①-②	-1,910	+48,348	+60,738	+58,892	+38,862	+15,819	+27,000	+247,749

▶ 29

## 1 魅力ある市場づくり

### (1) 清潔できれいな市場づくり

#### ①トイレの改修

▶市場ユーザーが利用するトイレはH29年度ですべて改修  
※事業実績 88か所整備(管理69,府19) ]

#### ②清掃業務の充実

##### ■清掃内容、清掃回数 of 充実

▶トイレは元日を除き毎日2回実施

##### ■清掃区域の拡大

▶2階プラットフォーム、歩道橋、渡り廊下等

##### ■全員参加の一斉大掃除(4回/年)

▶ 30

### ③不法投棄の防止・ごみの分別

#### ■防犯カメラによる常時監視

・H24-29年度：140台設置(管理C127,府13]

・H30年度：8台設置

投棄者を特定▶警察へ告発 [逮捕・罰金刑]

#### ■ごみ集積場利用時間のルール化(24時間▶3:00~17:00)

#### ■ゲートの設置

・5か所(青果3、水産2)設置

#### ■分別用ごみ回収ボックスを設置

・23か所、60個設置

▶ 31

不法投棄の大幅な減少(H31.1) [8件、▲93.9%]

ごみの減量(H30.4-H31.1/H29.4-H30.1) [▲404トン、▲7.2%]  
(H30.4-H31.1/H23.4-H24.1) [▲5,564▲トン、▲51.6%]

費用の削減(H30.4-H31.1/H29.4-H30.1) [1,045千円、3.3%]  
(H30.4-H31.1/H23.4-H24.1) [▲51,477千円▲61.0%]

▶ 32



#### ④禁煙対策の強化

- ポスターによる啓発
- 社員によるラウンド、吸殻拾い
- 禁煙講習会の開催
- 炎感知センサーの設置(20台)(H30.1)
- 喫煙ルールの違反行為に対する取扱要綱の制定(H30.4.1施行)

- ・喫煙場所の指定(喫煙コーナーの整備)
- ・禁煙指導員の任命(46名)
- ・ルール違反者に対する入場禁止の行政処分

[違反事案(H30.4-H31.1)]

通告(違反1回)90件、警告(違反2回) 9件、入場禁止(違反3回) 0件

▶ 33

#### ■喫煙室(吸煙機併設)の整備

- ・13か所、うちBOX6か所設置(H30.3)
- ・H30年度1か所増設(金融棟前)



▶ 34

## ⑤カラス・ハト等の駆除・防御

### ■ 捕獲員によるカラスの捕獲(水産ごみ置場)

[捕獲実績]

・H24～29年度(88回、1,247羽) → 14.5羽/回

・H30.4-H31.1(42回、132羽) → 3.1羽/回

### ■ 水産仲卸売場にテグスを設置

### ■ 冷蔵庫棟屋上に捕獲器を設置(H30.1)

### ■ 鷹匠による追い払い(H30.3試行実施)

### ■ 防鳥ネットの設置(ハト対策)(H30.3)

### ■ 新たな手法を検討中

▶ 35

## (2)荷捌スペースの拡充(再掲)

## (3)安全な市場づくり

### ①不法駐車・不法占有等の解消(再掲)

### ②標識類の整備

[事業実績]

▶ 車両誘導標識(20)

▶ 高さ制限標識(15)

▶ 車両重量制限標識(15)

### ③防犯対策の強化

#### ■ 防犯カメラの設置(再掲)

#### ■ 警備員による夜間パトロールの強化

※H30年度窃盗事件0

▶ 36

## (4) スマート市場づくり

### ① 燃料電池による電力供給

- ▶2015.3.9運転開始
- ▶1,200KW(日本最大)
- ▶災害・停電時の電源維持
- ▶CO2:1,615t/年(29.1%減)
- ▶場内消費電力の約50%をカバー

### ② 既存照明のLED化への促進

- ▶本年度の実績(H30.4-H31.1) 1,737台設置
- [H24-29年度実績:359台設置]

### ③ 節電キャンペーンの強化

## (5) その他(利便性・快適性の確保)

- ▶管理棟エレベーター2号機更新工事(H30)

▶ 37

## 2 川上・川下との連携

### (1) 百貨店とのコラボによる市場まつり

#### ① 阪神百貨店魚食普及月間イベント



【お魚レシピ考案(大阪産)】



▶ 38

## ②京阪百貨店守口店食育フェスタ



[模擬セリ]



[ JA鳥取らっきょう漬け方講習会]



[食育わなげ]



[JA和歌山梅講習会]

▶ 39

## ③松坂屋高槻店市場まつり



[長崎・熊本フェア]  
(長崎ブリのお魚レシピ考案)



[徳島フェア]



[佐賀フェア]



▶ 40

## (2) 量販店とのコラボによる市場まつり

### イオン市場直送セール

▶毎月1回開催(府内各店舗で展開)



▶ 41

## (3) 産地との連携

### ① 徳島県漁業関係者との意見交換会



▶ 42

## ② 産地の青果販促PRキャンペーンの実施

大阪府中央卸売市場

販売中

【岐阜県産しいたけ・ほうれん草のオリジナルレシピを学食にて販売】

【熊本県JA八代はちベエトマトのオリジナルレシピを学食にて販売】

冬にこそトマト  
はちベエトマト

「はちベエトマト」は日本一のトマト主産地である熊本県八代産地を主とする。独自の選抜栽培でミネラルたっぷりの土と気候の恵みで育った、甘みと酸味のバランスが絶妙なトマトです。

▶ 43

## ③ 産地出前食育授業（徳島県JA大津松茂）

【鳴門金時定植・収穫祭】

▶ 44

#### (4)近郷売り場の活性化

- ▶ホームページ等の活用による利用促進
- ▶「北青会」・卸会社との意見交換会
- ▶ **売場塗装の塗り替え**



45

### 3 情報発信機能の強化

(1) 出前食育授業の開催(再掲)

(2) 市場見学会の充実(再掲)

(3) 広報活動の強化・知名度のアップ

①ホームページの充実

②マスメディアとタイアップ、資料提供

③市場案内の改定、英語・中国語・韓国語の製作

④せりちゃんと販促グッズの活用

⑤管理棟サイン、自立サイン(4か所)の設置

⑥管理棟1階ロビー改修

▶ 46

[管理棟1階ロビー改修]



(4) 市場開放デーの充実(再掲)

(5) 小売・量販店の広報支援

■市場のぼり・販促グッズの製作・提供

▶ 47

## 4 食育の推進

(1) 専門資格を有する社員の活用

▶認定食育アドバイザー、トータルフードコーディネーター

(2) キッズ市場・食育ゲームの実施



(3) 「茨木市内こども食堂」(2か所)との連携

▶食材の提供・食育の実施等

(4) お魚料理教室・産地による出前食育授業の開催(再掲)

▶ 48



## 5 大学等教育機関との連携

### 事業連携大学との連携強化

#### 梅花女子大学

▶ 量販店、百貨店へのレシピ提供、販売応援など

#### 追手門学院大学

▶ 追手井の開発、食育活動への協力、販売応援など

#### 大阪成蹊大学

▶ 産地との交流など

▶ 49

## 梅花女子大学

### [企業と連携したレシピ開発]



### [プリメニュー開発(魚くみ)]



### [スムージーメニュー開発(カフェクリック&クラック)]

▶ 50

[オリジナル恵方巻き考案]

梅花女子大学  
食文化学部食文化学科  
×  
大水直売

食文化学部食文化学科の学生が  
「恵方巻き」レシピ考案しました!

【和と洋のコラボ恵方巻き】 税込価格 1,080円  
2つの巻き1パックでお届けします?先ずはそのままお召し上がりください。  
玉子巻きはお好みで巻法をお使い下さい。真言巻きは原案のソースでお召し下さい。

「わさび香る  
海鮮玉子巻き」  
わさびがアクセント!エビ・タイなどの  
海鮮に、女性に嬉しい食物繊維&ビタミ  
ンが摂れるアボカドなど取りあそびかな  
高級感がしゅつぷりです!!  
【特定原材料:小麦、卵、えび、乳】

「イタリアの風吹く  
海苔巻き」  
サーモン、パプリカ、タコ、アボカドな  
どの食材にチーズソースでアクセント  
を加えました。お好みで海鮮のみかセ  
チョソースをつけてお召し上がりだ  
さい!!  
【特定原材料:小麦、卵、乳】



〒565-0871 大阪府吹田市東吹田1-1-1 梅花女子大学  
〒595-8581 大阪府東淀川区東淀川1-1-1 大阪府中央卸売市場



追手門学院大学

[追手丼の開発(六代目)]



OTEDON

追手丼とは、若者の野菜不足と魚離れを  
解消するため、大阪府中央卸売市場と  
協力して開発された丼です。  
今年のテーマは「自己表現」として、食  
地中海食と和食を融合させました。

経営学部 村上喜郁ゼミ  
大阪府中央卸売市場 × 北摂総合研究所

[学園祭でのオリジナルメニュー販売]



**야채 듬뿍 파전** 大阪府中央卸売市場って 市場開放デー

**野菜たっぷりチヂミ** どんどこころろ?? 2018年11月11日開催!!

本産地である鳥取・和歌山産した野菜・肉なども豊富・油圧を通して加熱調理に導きます。そのまろやかなで油圧を押し、お肉も柔らかく美味しくなります。

北摂総合研究所 大阪府中央卸売市場 一般参加団体 福原学部 村上ゼミ

① 鳥取県へ ② 和歌山県へ ③ 鳥取県へ

野菜・果物 マアロの 魚の販売 解体・販売



大阪成蹊大学

[産地と連携した授業(鳥取県・らっきょう、和歌山県・梅)]



## 6 府民・民間団体との協働(別掲)

## 7 空き施設の解消(再掲)

## 8 指定管理者制度の活用

### 民間の創意の充実

- ▶入居者募集の営業活動
- ▶金融機関、診療所、鍼灸院、薬局の誘致
- ▶災害対策用自販機(1台)の導入
  - ・食育災害時飲料水の無償提供
  - ・災害時等非常用備蓄食品等の無償提供(500セット)
- ▶利用料金の弾力的な運用(売上高割利用料金の料率減額)  
※ [3.0/1,000 ▶ 2.5/1,000](H29.4~)

▶ 55



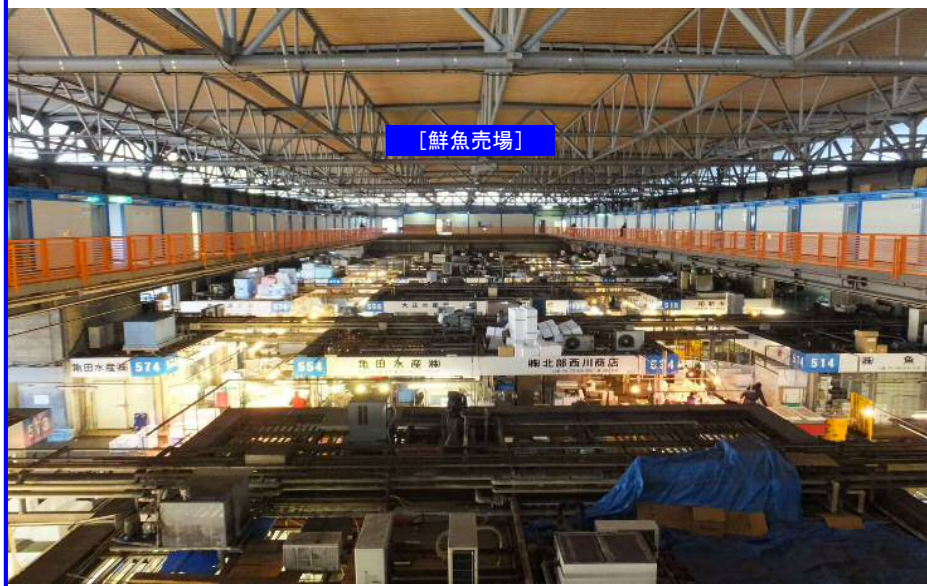
▶ 56

## ●コールドチェーン化への取り組み

- 動力電気容量アップ(低圧幹線工事)
- 事業者による低温加工施設整備への支援
  - ▶ 水産・青果仲卸低温加工施設(定借方式)
  - ▶ 青果卸業者による整備(近郷売り場の活用)
  - ▶ 青果仲卸低温加工施設(2階プラットホーム)(再掲)
- 水産仲卸売場(6,700㎡)の低温管理に向けての検討
  - ▶ 基本計画の策定(H30.12)
    - ・ 事業費: 概ね10億円程度(鮮魚売場、塩干売場)
    - ・ 設計値: 25°C(MAX)、湿度65%
  - [課題]
    - ▶ 市場全体の整備構想における位置付け
    - ▶ 費用対効果、財源確保、事業主体(民間施工:コスト20%減)

▶ 57

[水産仲卸売場]鮮魚売場(3,328㎡)、塩干売場(3,328㎡)]



▶ 58

## (5)施設の維持管理

自己評価:S

### ●点検・補修

#### ■年間計画に基づき計画的・迅速に実施

### ●修繕・改修事業

#### ■市場機能に支障を来さないよう迅速に対応

##### ①管理センター

- ▶提案額 60,000千円
- ▶事業実績(4-12月)166件、29,628千円)
- ▶H30年度見込額70,000千円

[事業実績]※30年度見込は地震・台風被害復旧分(21,021千円)含む [千円:税抜]

年 度	24	25	26	27	28	29	30見込	計
件 数	237	290	271	281	290	240	240	1,849
事業費①	50,819	117,747	68,752	104,559	119,157	100,500	83,000	644,534
提案額②	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	60,000	60,000	370,000
①-②	+819	+67,747	+18,752	+54,559	+69,157	+40,500	+23,000	+274,534

▶ 59

##### ②災害復旧修繕事業(再掲)

#### ■管理運營業務契約リスク負担(H29.4.3)に基づき実施

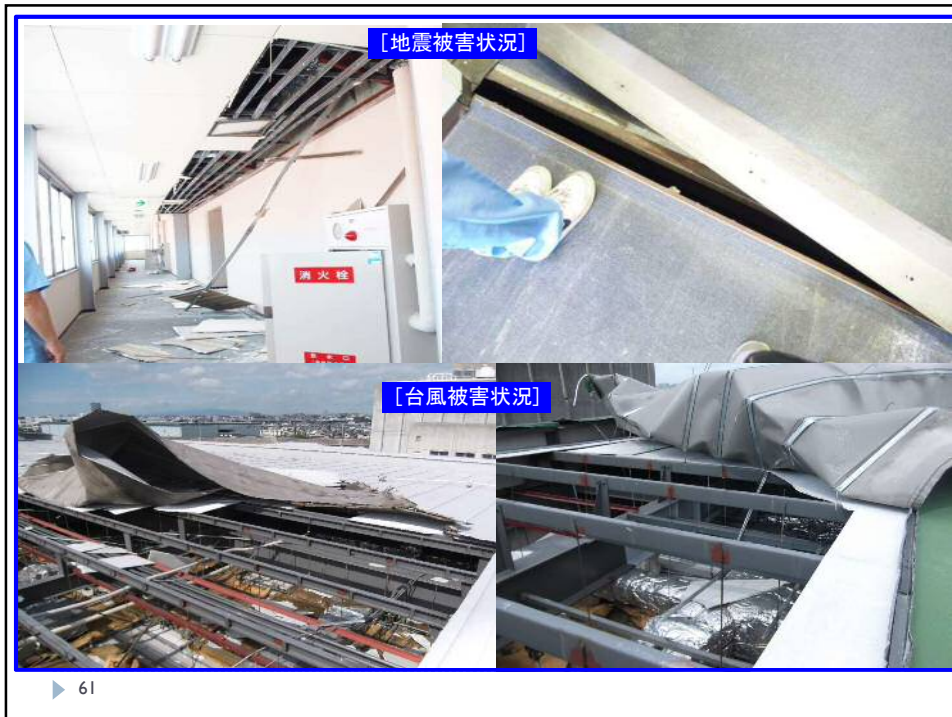
##### □大阪北部地震(H30.6.18)

- ▶件数:38件
- ▶事業費:8,919千円(税抜)

##### □台風21号(H30.9.4)

- ▶件数:15件
- ▶事業費:12,102千円(税抜)

▶ 60



### ③大阪府依頼事業

■民間ノウハウを活用し、工期・価格・品質において一層の効果・効率性を発揮

■H30年度事業見込み(抜)

■3件、132,700千円(地震・台風復旧事業含む(2件))

※府当初予算額: 149,037千円(▲16,337千円)

[事業実績]

[千円:税抜]

年度	26	27	28	29	30見込	計
件数	1	5	4	3	3	16
事業費	60,000	215,370	133,113	63,200	132,700	604,383

▶ 62

## (6)府施策との整合

自己評価:S

### ●府・公共事業協力等

#### ■食育、環境事業等多くの行政分野において協力

- ▶大阪府主催イベントへの協力(健康づくりアワード、府政学習会もずやん関連イベント)
- ▶Nox規制適合車調査、あいりん地区日雇労働者清掃事業

### ●行政の福祉化

#### ■知的・精神障がい者の就労支援

- ▶管理棟での清掃訓練
- ▶清掃委託業務での知的障がい者の雇用の義務化
- ▶人材雇用開発人権センター(C-STEP)との連携

▶ 63

### ●府民、NPOとの共同

- 大学・市民団体等との連携、協働
- NPO法人「茨木こども食堂」・「ベンポスタ」とのコラボ

### ●環境問題への取り組み

- 照明設備のLED化の促進(再掲)
- 廃棄物排出量の削減(再掲)
  - ▶防犯カメラによる監視
  - ▶ごみ置き場のゲートの新設
  - ▶魚あら処理費用のゼロ化
  - ▶分別用ごみ箱の設置
- 廃棄物の再生利用
  - ▶廃棄物(発泡スチロール、廃プラ、PPバンド、ストレッチフィルム、鉄、段ボール)の再生利用

▶ 64



## Ⅱさらなるサービスの向上

### (1)利用者満足度調査

自己評価:A

#### ●利用者調査の実施とフィードバック

- 常駐代表者会議を通じての意見・要望・提言等のは握と業務へのフィードバック(再掲)
- 組合理事会等との意見交換
- 社員による日々の場内ラウンド(再掲)
- 市場開放デーにおける来場者へのアンケート調査(再掲)
- 警備員を通じての市場ユーザーの声のは握
- ホームページにおけるご意見欄への投稿

▶ 65

### (2)その他の創意工夫

自己評価:A

#### ●サービス向上につながる取り組み

- あらゆる問題事象に対しスピード感をもって対処
- 顧客である買出人駐車場の利用秩序の維持
- 営業時間の延長(8:00-17:00)
- 管理棟昇降機の更新(再掲)
- 災害対策用自販機(1台)の導入(再掲)

▶ 66

## Ⅲ 業務遂行の能力、財政基盤

### (1) 収支計画

自己評価: A

#### ● 事業収支

- 収支均衡の取れた黒字基調
- 納付金は契約どおり遅滞なく納付

### (2) 人的能力

自己評価: A

#### ● 必要な人員の確保と配置

- 少数精鋭のオールラウンドプレイヤーで臨機応変の対応
- 工事施工管理、電気技術、経理経験者も配置

▶ 67

#### ● 社員の指導育成、研修体制

- 人権、個人・企業情報保護、情報公開、労務管理、経理研修(4.3回/人)等に積極的に公費参加
- 各種資格、自己啓発の研修への一部補助

#### ● 管理体制と監督責任

- 社長と毎早朝ミーティングにより課題解決、方針決定
- 全社員のミーティングによる情報共有

▶ 68

### (3)財政的基盤

自己評価:S

#### ●経営、事業、組織規模

- 平準化された業務量で過重労働なし
- 経営規模、事業規模、組織規模は提案どおりで妥当

#### ●財務状況(第3四半期)

・徹底した債権管理=滞納ゼロ  
・直接集荷の指導強化  
・空き施設の解消  
・不法占有・不法駐車排除 など

・人件費の抑制  
・委託料の削減  
・廃棄物処理費の削減  
・電気料金の削減 など

収益の確保

経費の削減

財源確保

▶ 69

- 営業利益(103,976千円)、経常利益(105,828千円)
- 会社運営に適正な剰余金を計上(173,127千円)

利益を市場事業(活性化事業、修繕事業)に投資

[提案額(130,000千円)+(50,000千円)]

- 大阪府監査[H29.11.20-21(監査法人)、H30.1.11(監査委員)]  
➡財務及び業務内容において指摘検出事項なし
- 税務調査(H27.11)  
➡すべて是認

▶ 70



ご清聴ありがとうございました

担当:宮前 茂  
電話:072-636-2001 FAX:072-636-2003  
e-mail:miyamae@osakafu-ichiba.jp